

# 平成 30 年西宮市の人口動態

## 西宮市 情報公開課

### 人口動態について

- ・住民基本台帳法、外国人登録法（平成 24 年 7 月 9 日廃止）、戸籍法に基づく届出及び記載の数字である。
- ・人口増減数は〔自然増減数＋社会増減数〕、自然増減数は〔出生数－死亡数〕、社会増減数は〔転入者数－転出者数〕である。（転入・転出者数には住所設定、帰化、職権記載・登録・消除・取消を含む。）
- ・各率は、それぞれの年次の人口 1,000 人に対する割合であり、分母人口は、各年 10 月 1 日現在の推計人口である。（ただし国勢調査実施年である平成 12 年、17 年、22 年、27 年については国勢調査結果人口）

### 人口増減数

平成 30 年中における西宮市の人口増減数は△36 人で、前年から引き続き人口減少となった。人口増減数を自然増減と社会増減に分けてみると、自然増減数が△23 人、社会増減数が△13 人となり、自然増減数、社会増減数ともにマイナスとなった。

図1. 人口増減数の推移

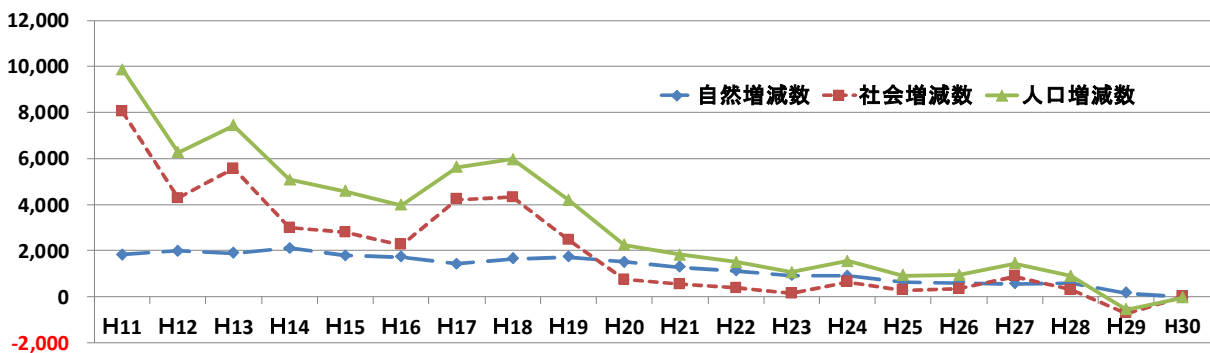


表1. 人口増減数の推移

年次	人口増減数					
	総数		自然増減		社会増減	
	実数	率	実数	率	実数	率
平成11年	9,863	23.61	1,821	4.36	8,042	19.25
12	6,270	14.31	1,988	4.54	4,282	9.77
13	7,439	16.69	1,885	4.23	5,554	12.46
14	5,088	11.28	2,100	4.65	2,988	6.62
15	4,575	10.03	1,785	3.91	2,790	6.12
16	3,973	8.65	1,727	3.76	2,246	4.89
17	5,627	12.09	1,415	3.04	4,212	9.05
18	5,963	12.64	1,644	3.49	4,319	9.16
19	4,192	8.80	1,725	3.62	2,467	5.18
20	2,254	4.71	1,511	3.15	743	1.55
21	1,825	3.79	1,278	2.66	547	1.14
22	1,511	3.13	1,124	2.33	387	0.80
23	1,056	2.18	921	1.90	135	0.28
24	1,539	3.18	900	1.86	639	1.32
25	915	1.88	633	1.30	282	0.58
26	949	1.95	605	1.24	344	0.71
27	1,437	2.95	562	1.15	875	1.79
28	896	1.83	604	1.24	292	0.60
29	△ 563	△ 1.15	159	0.33	△ 722	△ 1.48
30	△ 36	△ 0.07	△ 23	△ 0.05	△ 13	△ 0.03

## 自然増減数

自然増減数は△23人となり、前年と比較して182人減少した。平成8年から自然増が続いていたが、自然減に転じた。出生数は前年より167人減少し、死亡数は15人増加した。

図2. 自然動態の推移

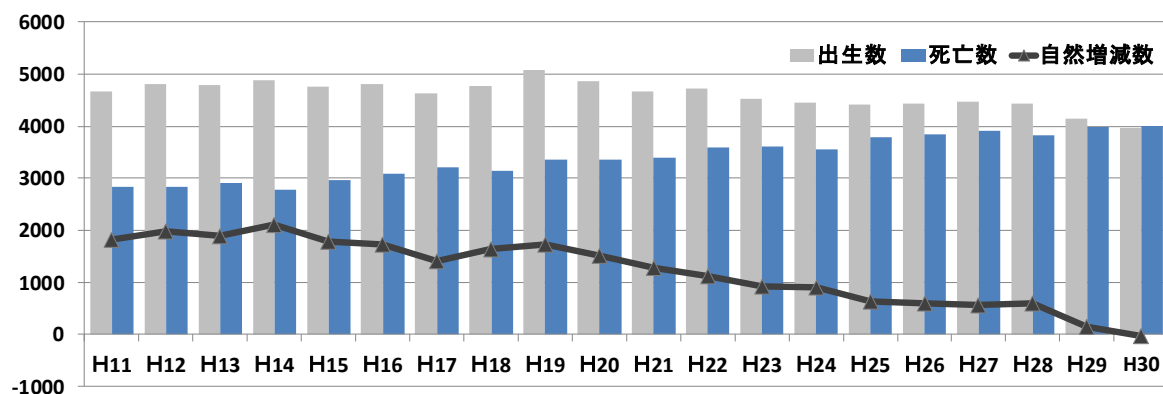


表2. 自然動態の推移

年次	自然増減		出生		死亡	
	実数	率	実数	率	実数	率
平成11年	1,821	4.36	4,660	11.15	2,839	6.80
12	1,988	4.54	4,820	11.00	2,832	6.46
13	1,885	4.23	4,797	10.76	2,912	6.53
14	2,100	4.65	4,880	10.82	2,780	6.16
15	1,785	3.91	4,751	10.42	2,966	6.50
16	1,727	3.76	4,806	10.46	3,079	6.70
17	1,415	3.04	4,630	9.95	3,215	6.91
18	1,644	3.49	4,781	10.14	3,137	6.65
19	1,725	3.62	5,084	10.67	3,359	7.05
20	1,511	3.15	4,871	10.17	3,360	7.01
21	1,278	2.66	4,673	9.72	3,395	7.06
22	1,124	2.33	4,718	9.78	3,594	7.45
23	921	1.90	4,527	9.36	3,606	7.46
24	900	1.86	4,452	9.19	3,552	7.33
25	633	1.30	4,413	9.08	3,780	7.78
26	605	1.24	4,443	9.12	3,838	7.87
27	562	1.15	4,471	9.16	3,909	8.01
28	604	1.24	4,427	9.06	3,823	7.82
29	159	0.33	4,143	8.48	3,984	8.16
30	△ 23	△ 0.05	3,976	8.15	3,999	8.19

### 社会増減数

転入 22,510 人、転出 22,523 人で 13 人の転出超過で、前年から引き続き転出超過となった。転入者数は前年より 692 人増加し、転出者数は 17 人減少した。

図3. 社会動態の推移

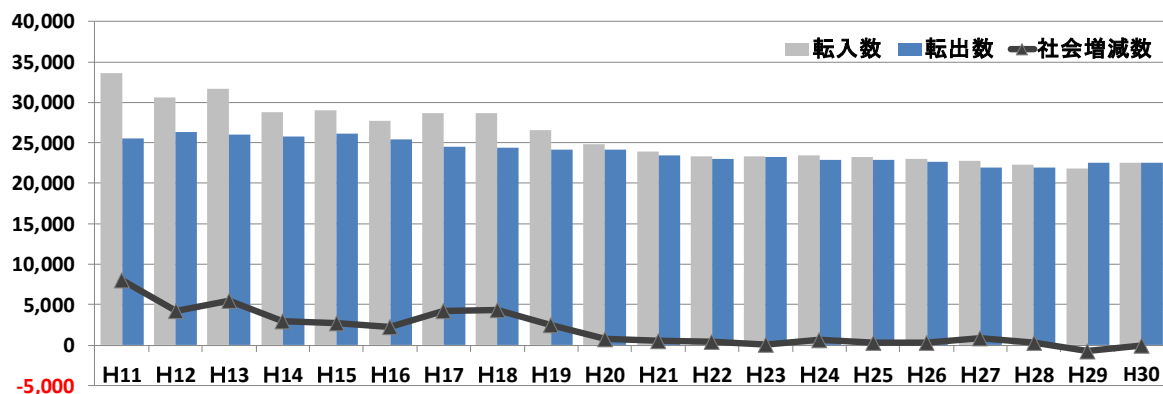


表3. 社会動態の推移

年次	社会増減		転入		転出	
	実数	率	実数	率	実数	率
平成11年	8,042	19.25	33,623	80.49	25,581	61.24
12	4,282	9.77	30,678	70.02	26,396	60.25
13	5,554	12.46	31,614	70.94	26,060	58.48
14	2,988	6.62	28,782	63.80	25,794	57.17
15	2,790	6.12	28,963	63.51	26,173	57.39
16	2,246	4.89	27,725	60.34	25,479	55.46
17	4,212	9.05	28,683	61.64	24,471	52.59
18	4,319	9.16	28,666	60.79	24,347	51.63
19	2,467	5.18	26,615	55.88	24,148	50.70
20	743	1.55	24,883	51.94	24,140	50.39
21	547	1.14	23,979	49.85	23,432	48.72
22	387	0.80	23,370	48.42	22,983	47.62
23	135	0.28	23,369	48.32	23,234	48.04
24	639	1.32	23,474	48.43	22,835	47.11
25	282	0.58	23,192	47.71	22,910	47.13
26	344	0.71	23,056	47.30	22,712	46.59
27	875	1.79	22,820	46.78	21,945	44.98
28	292	0.60	22,271	45.56	21,979	44.96
29	△ 722	△ 1.48	21,818	44.67	22,540	46.15
30	△ 13	△ 0.03	22,510	46.12	22,523	46.14

## 行政区域別人口増減数

人口増減数は本庁、瓦木でプラスとなり、鳴尾、甲東、塩瀬、山口でマイナスとなっている。

自然増減数は本庁、瓦木、甲東でプラスとなり、鳴尾、塩瀬、山口でマイナスとなっている。社会増減数は本庁、瓦木でプラスとなり、鳴尾、甲東、塩瀬、山口でマイナスとなっている。

表4. 行政区域別人口増減数 (平成30年)

	総数	本庁	鳴尾	瓦木	甲東	塩瀬	山口
人口増減数	△ 36	162	△ 261	454	△ 181	△ 120	△ 90

図4. 平成30年の行政区域別自然動態

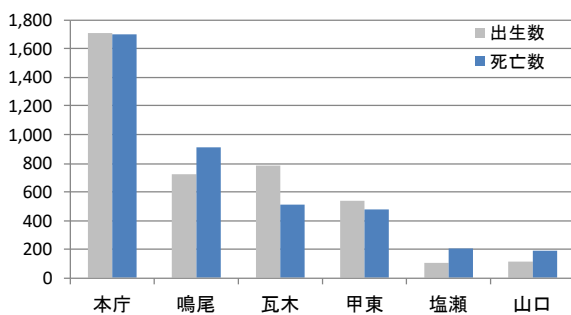


図5. 平成30年の行政区域別社会動態

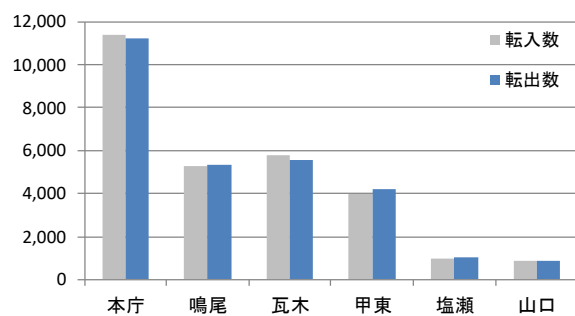


表5. 行政区域別・男女別自然動態 (平成30年)

行政区域	自然動態								
	出生			死亡			自然増減		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
総数	3,976	1,988	1,988	3,999	2,103	1,896	△ 23	△ 115	92
本庁	1,712	876	836	1,697	919	778	15	△ 43	58
鳴尾	725	361	364	909	486	423	△ 184	△ 125	△ 59
瓦木	785	364	421	514	256	258	271	108	163
甲東	537	273	264	482	234	248	55	39	16
塩瀬	105	52	53	208	109	99	△ 103	△ 57	△ 46
山口	112	62	50	189	99	90	△ 77	△ 37	△ 40

表6. 行政区域別・県内県外別社会動態 (平成30年)

行政区域	社会動態								
	転入			転出			社会増減		
	総数	県内	県外	総数	県内	県外	総数	県内	県外
総数	28,280	13,684	14,596	28,293	13,796	14,497	△ 13	△ 112	99
本庁	11,392	5,191	6,201	11,245	5,219	6,026	147	△ 28	175
鳴尾	5,284	2,651	2,633	5,361	2,778	2,583	△ 77	△ 127	50
瓦木	5,770	2,756	3,014	5,587	2,741	2,846	183	15	168
甲東	3,957	1,941	2,016	4,193	2,041	2,152	△ 236	△ 100	△ 136
塩瀬	1,007	615	392	1,024	491	533	△ 17	124	△ 141
山口	870	530	340	883	526	357	△ 13	4	△ 17

## 月別自然動態の推移

1月、2月、3月、9月、11月で死亡数が出生数を上回り、自然増減数はマイナスとなっており、それ以外の月では出生数が死亡数を上回り、自然増減数はプラスとなっている。出生数が最も多いのは10月の384人、死亡数が最も多いのは1月の424人である。

図6. 平成30年の月別自然動態推移

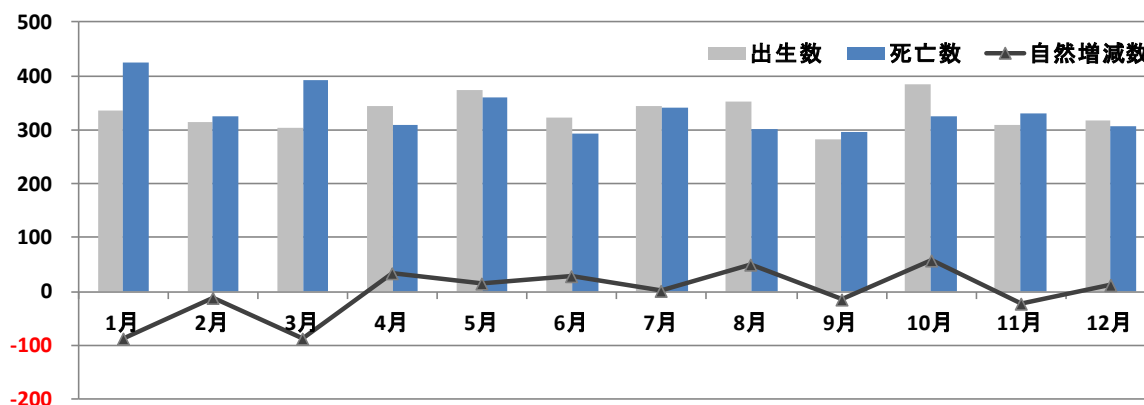


表7. 月別・男女別自然動態推移

(平成30年)

	自 然 動 態								
	出 生			死 亡			自 然 増 減		
	総 数	男	女	総 数	男	女	総 数	男	女
30年1月	336	162	174	424	221	203	△ 88	△ 59	△ 29
2月	313	155	158	324	169	155	△ 11	△ 14	3
3月	303	141	162	391	213	178	△ 88	△ 72	△ 16
4月	343	174	169	309	156	153	34	18	16
5月	374	198	176	359	201	158	15	△ 3	18
6月	321	167	154	292	156	136	29	11	18
7月	343	158	185	341	178	163	2	△ 20	22
8月	352	172	180	302	162	140	50	10	40
9月	281	142	139	295	160	135	△ 14	△ 18	4
10月	384	197	187	326	166	160	58	31	27
11月	308	153	155	330	165	165	△ 22	△ 12	△ 10
12月	318	169	149	306	156	150	12	13	△ 1

## 月別社会動態の推移

4月、5月、6月、8月、10月、11月は転入超過、1月、2月、3月、7月、9月は転出超過となっており、12月は転入と転出が同数であった。転入・転出者数が最も多いのはともに3月となっており、転入者数は9月が最も少なく、転出者数は6月が最も少なくなっている。

県外の転入・転出者数を都道府県別にみると、多い順に大阪府、東京都、国外となっており、大阪府は2人の転入超過、東京都は765人の転出超過、国外は304人の転入超過である。

県内での転入・転出者数を近隣市でみると、多い順に神戸市、尼崎市、宝塚市となっており、神戸市は567人の転入超過、尼崎市は353人の転出超過、宝塚市は244人の転出超過である。

図7. 平成30年の月別社会動態推移

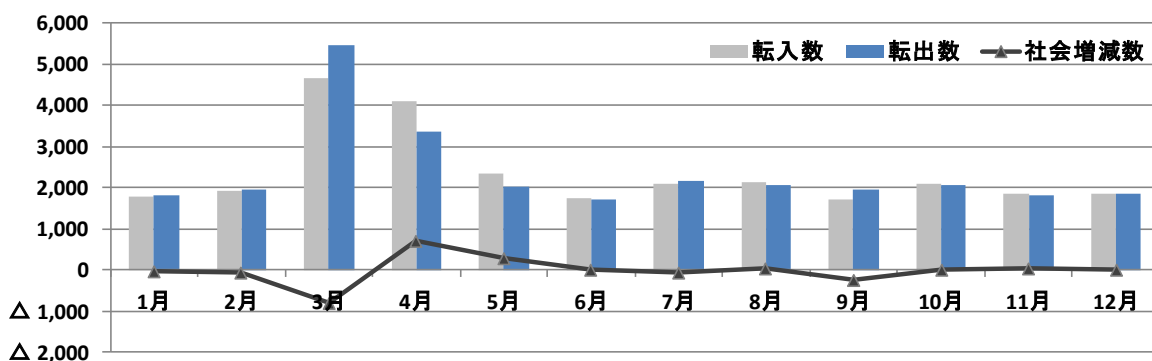


表8. 月別・県内県外別社会動態推移

(平成30年)

	社 会 動 態								
	転 入			転 出			社 会 増 減		
	総 数	県 内	県 外	総 数	県 内	県 外	総 数	県 内	県 外
30年1月	1,794	899	895	1,827	891	936	△33	8	△41
2月	1,910	1,092	818	1,963	1,029	934	△53	63	△116
3月	4,671	1,838	2,833	5,471	1,470	4,001	△800	368	△1,168
4月	4,083	1,479	2,604	3,378	1,988	1,390	705	△509	1,214
5月	2,336	1,159	1,177	2,032	966	1,066	304	193	111
6月	1,736	878	858	1,725	966	759	11	△88	99
7月	2,106	1,132	974	2,153	1,037	1,116	△47	95	△142
8月	2,127	1,130	997	2,067	1,149	918	60	△19	79
9月	1,720	884	836	1,949	1,017	932	△229	△133	△96
10月	2,082	1,058	1,024	2,055	1,197	858	27	△139	166
11月	1,848	1,102	746	1,806	1,014	792	42	88	△46
12月	1,867	1,033	834	1,867	1,072	795	0	△39	39

表9. 都道府県別転入・転出者数 (平成30年)

都 道 府 県	転入者数	転出者数	社会増減数
東 京 都	1,613	2,378	△765
神 奈 川 県	785	990	△205
千 葉 県	412	504	△92
埼 玉 県	360	421	△61
愛 知 県	595	576	19
大 阪 府	4,045	4,043	2
京 都 府	598	518	80
広 島 県	372	286	86
福 岡 県	466	422	44
国 外	1,666	1,362	304

※特に転入・転出者数の多い10都道府県のみを挙げている。

表10. 県内市町別転入・転出者数 (平成30年)

県 内 市 町	転入者数	転出者数	社会増減数
神 戸 市	2,688	2,121	567
尼 崎 市	1,190	1,543	△353
芦 屋 市	701	767	△66
伊 丹 市	289	494	△205
宝 塚 市	723	967	△244
川 西 市	134	184	△50

※近隣市のみを挙げている。